

TRP廃止措置技術開発部（週報）

令和8年8月7日（金）午前8時 ～ 令和8年8月21日（金）午前8時

1. ガラス固化

項目	この期間の実績 〔本〕	本年度の実績 〔本〕	運転開始後の実績 ¹⁾ 〔本〕
ガラス固化体の製造本数	0	0	354

2. 放出放射能

放出口	放出核種	この期間の放出量 〔GBq〕 ²⁾	本年度の放出量 〔GBq〕	基準又は目標値に 対する割合〔%〕 ³⁾
排気筒	クリプトン ⁴⁾	N.D.	N.D.	—
海洋 放出口	全 α 放射能 ⁵⁾	—	N.D.	—
	全 β 放射能 (トリチウムを除く) ⁶⁾	—	N.D.	—
	トリチウム	—	9.0	1%未満

端数処理のため、各項目の和と合計値が異なる場合があります。

- 1) ガラス固化体の製造の運転は、平成7年に開始しました。
- 2) ベクレル(Bq)は放射能の強さを表す単位です。ギガベクレル(GBq)は 10^9 Bqのことです。
- 3) 全 α 放射能、全 β 放射能(トリチウムを除く)については、保安規定に定める年間の放出管理目標値(それぞれ 1.2×10^{-1} GBq、3.5 GBq)に対する本年度の放出量の割合を示しています。
- クリプトン、トリチウムについては、保安規定に定める年間の放出管理目標値(それぞれ 3.4×10^5 GBq、 4.0×10^4 GBq)に対する本年度の放出量の割合を示しています。
- 4) N.D.(Not detectable)は、検出限界濃度(0.0024 Bq/cm³)未満を示しています。
- 5) N.D.(Not detectable)は、検出限界濃度(0.0011 Bq/cm³)未満を示しています。
- 6) N.D.(Not detectable)は、検出限界濃度(0.022 Bq/cm³)未満を示しています。